

# 山 口 新 聞

平成 29 年 9 月 22 日 (金)

NO.266

農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で



266

当会はJR川棚温泉駅か

ら川棚川に沿って約8キロ上流に入った山間部に位置する、朝晩の気温差が大きく、おいしいお米が採れる地域

ギの共同栽培を始めた。3



①会員の皆さん  
②タマネギの共同収穫の様子

### 和 つながるでタマネギ 上小野保全会 (下関市)

年目から理想のものができ、「磨きタマネギ」として高い評価を受けるようになった。

昨年はべと病の異常発生で不作に終わったが、女性部の積極的な参加もあって「タマネギでつながる和、タマネギでつながる絆」が広がり、山間部に笑顔と明るい空気がよみがえって、楽しく共同作業ができたことが自慢である。

秋には貸し切りバスで日帰り旅行に出掛けるなど、心身のリフレッシュと和を

大切にしている。

日本型直接支払制度のおかげで農地などの維持管理保全活動はもちろん、自治会、婦人会、親和会(老人会)の協力を得ながら、コスモスの植栽や集落内の缶拾いなど環境保全にも取り組むことができた。今後も地域住民との絆を大切に、次世代に引き継ぎたい。

(会長、大谷敏幸)

■金曜日掲載■

【メモ】会長 大谷敏幸  
▽会員 45人、農家(34戸)、非農家(8戸)、上小野自治会、上小野婦人会、上小野親和会  
▽設立 2012年8月26日  
(14年9月、市豊浦地域広域協定運営委員会の一組織に) 受賞歴 15年度山口県日本型直接支払推進協議会会長賞(広域協定運営委員会として)  
▽連絡先 下関市豊浦町川棚505の4、大谷敏幸、電話 083・772・3333

